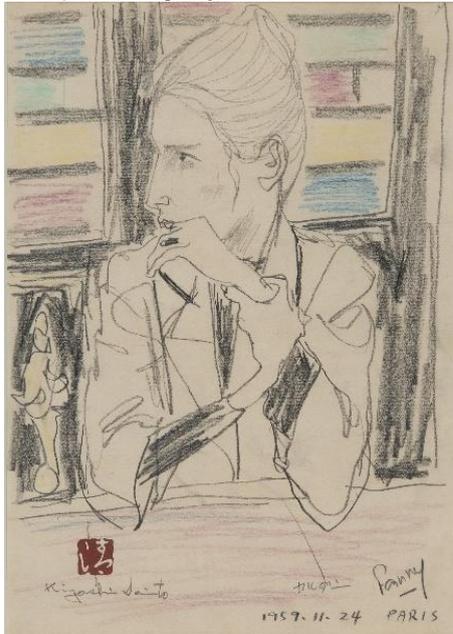


関彰商事コレクション

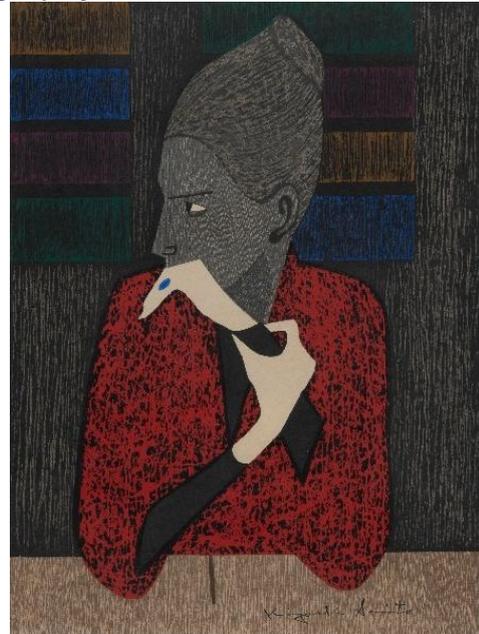
# 斎藤清のパリそして日本

美術館初公開

## 木版画と素描でたどる画家のまなざし



《ショップガール カルダン パリ 1959.11.24》  
1959年



《ショップガール(パリ・カルダン)》  
1960年

※ 掲載作品「関彰商事コレクション ©Hisako Watanabe」

### 【展覧会概要】(資料2～4ページ参照)

斎藤清<sup>きよし</sup>(1907-1997)は独学で木版画を始め、戦後、占領軍関係者など外国人を中心に人気を博しました。1951年の第1回サンパウロ・ビエンナーレでは戦後日本人として初めての国際展受賞を果たします。これを皮切りに海外への招待出品や国内外での個展開催など活躍の場を広げ、日本の版画をリードする存在となりました。

国際的評価を得た1950年代以降、斎藤はアメリカ・フランスをはじめ諸外国を訪れます。数多くの訪問先のなかでも、1959年冬に訪れたパリでは、2か月間の滞在中、寒さともわず街へ出て精神的にスケッチを重ねました。画面には、荘厳な大聖堂や華やかなブティックに集う人々の姿が写生ならではの即興的で躍動感ある線で描きとめられ、パリに触発された画家の心の動きが伝わってくるようです。これらの素描はその画業を支えるにとどまらず、版画作品とは異なる魅力を鮮烈に放っています。また、外国人との交流や外遊を経た画業の後半では外国に取材した作品を発表するとともに国内にも目を向け、京都や鎌倉といった古都の美を数多くの版画に残しました。

本展では、関彰商事株式会社の貴重なコレクションから、これまで美術館で公開される機会がなかった斎藤清の素描を初めて展示します。パリ・京都・鎌倉を中心に描いた素描、そして代表的な木版画をあわせてご覧いただくことにより、国際的版画家・斎藤清を支えた素描の力にふれていただければ幸いです。

#### 《問い合わせ先》

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083

TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711

E-mail: [kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp)

展覧会担当:長谷川 翠(はせがわ みどり) / 広報担当:大津 友美(おおつ ゆみ)

※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。

(<https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>)



当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

#### 【開催概要】

- 1 展覧会名 企画展「**関彰商事コレクション 斎藤清<sup>きよし</sup>のパリ** そして日本」
- 2 会 期 令和8(2026)年4月26日[日]～7月12日[日]  
休館日：毎週月曜日、5月7日[木]  
**※GW中（4月29日[水・祝]～5月6日[水・振]）は無休**
- 3 開館時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 4 会 場 茨城県天心記念五浦美術館 展示室A・B・C
- 5 主 催 茨城県天心記念五浦美術館
- 6 特別協力・協賛 関彰商事株式会社
- 7 後 援 朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞つくば支局／  
毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／LuckyFM茨城放送／北茨城市／北茨城市教育委員会
- 8 入場料 一般820(710)円/満70歳以上410(350)円/高校生590(470)円/小中生360(240)円  
※( )内は、20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等をご持  
参の方および付き添いの方1名は無料  
※5月23日[土]は満70歳以上の方無料  
※土曜日は高校生以下無料
- 9 出品数 約140点（素描80点、版画60点）

#### 10 主な出品作品（制作年順）

作品名	制作年	所蔵先
《サクレ・クール寺院 パリ 1959. 12. 3》	1959年	関彰商事コレクション
《ショッピングガール カルダン パリ 1959. 11. 24》	1959年	©Hisako Watanabe
《パリ 1959. 11. 24》	1959年	
《冬のパリ》	1959年	
《石庭 京都》	1950-70年代	
《ショッピングガール（パリ・カルダン）》	1960年	
《RYOAN-JI KYOTO》	1960年	
《梅雨 鎌倉》	1985年	
《パリ・モンマルトル 1959年11月》	1989年	

## 11 本展のみどころ

### (1) 斎藤清の芸術を一望する

1950年代から晩年までの、版画家としてもっとも成熟した時期の木版画と貴重な素描を展示します。木版画家・斎藤清というイメージを超えて、世界を旅し、日本の美を見つめ直したひとりの芸術家の全貌に迫る展覧会です。

### (2) 「夢のパリ」を歩いた画家のまなざしに迫る

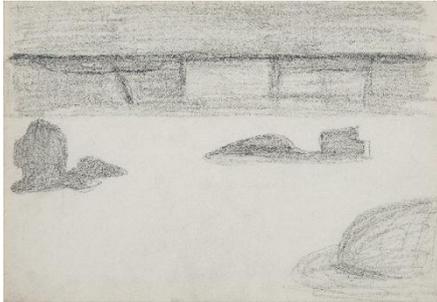
パリで描かれた素描には、斎藤が現地で味わった新鮮な感動が刻まれています。一つ一つのページに場所と日付が記された素描は、滞在中の足取りをたどる貴重な資料であるとともに、そこからいくつもの版画作品が生み出されました。会場では、教会建築やカフェ、パリの街角など、斎藤が「夢のパリ」をどのように見つめ、とらえたのかをたどります。



《パリ 1959. 11. 24》

### (3) 斎藤清が見つめた日本の美を味わう

斎藤は「モンドリアンのシンプルな絵を見たとき、障子をそこに感じて、京都に行ってみようと思った」と語っています。京都・鎌倉に取材した作品には、海外を知ったからこそ見えた日本の美があらわれています。さらに、幼き日に離れ、晩年の住まいとした故郷・会津を描いた作品も紹介します。



《石庭 京都》



《RYOAN-JI KYOTO》

※掲載作品は全て、「関彰商事コレクション ©Hisako Watanabe」

## 12 広報文

(1) 斎藤清は独学で木版画を始め、戦後、1951年のサンパウロ・ビエンナーレで日本人として初めての国際展受賞により国際的評価を確立しました。以降、パリなど外国に取材した作品を発表、また京都や鎌倉など古都の美を数多くの版画に残しました。本展では、美術館初公開となるパリ・京都・鎌倉の素描を中心に展示します。その素描は写生ならではの即興的で躍動感ある線で版画とは異なる鮮烈な魅力を放っています。その魅力を紹介するとともに、代表的な木版画を展示し斎藤芸術の全貌に迫ります。

(227字)

(2) 戦後日本人として初めての国際展受賞を果たした木版画家、斎藤清。本展では、パリ・京都・鎌倉を中心に描いた美術館初公開となる素描に加えて代表的な木版画を展示し、その芸術の全貌に迫ります。

(91字)

(3) 戦後日本人として初めての国際展受賞を果たした木版画家、斎藤清。美術館初公開となる素描と代表的な木版画を展示し、その芸術の全貌に迫ります。

(71字)

13 オープニングセレモニー・内覧会

- ・開会式 4月25日[土]午後2時～ 茨城県天心記念五浦美術館 企画展示室入口
- ・主催者挨拶、テープカット
- ・内覧会 午後2時30分～

14 会期中のイベント

(1) 講演会「齋藤清 素描の魅力 -1959年のパリ滞在作を中心に」

講師：伊藤たまき氏(やないづ町立齋藤清美術館 学芸員)

日時：5月17日[日] 午後1時30分～(約90分)

会場：講堂

定員：114名 ※要企画展入場券(半券可)、要事前申込

(2) ギャラリートーク

展覧会担当者が作品解説を行います。

日時：4月26日[日]、6月27日[土] 午後1時20分～(約40分)

会場：企画展示室 ※要企画展当日入場券、申込不要

(3) ギャラリートーク

当館館長(小泉晋弥)が作品解説を行います。

日時：6月6日[土] 午後1時20分～(約40分)

会場：企画展示室 ※要企画展当日入場券、申込不要

(4) 作品解説講座

展覧会担当者が作品解説講座を行います。

日時：5月30日[土] 午後1時20分～(約90分)

会場：講堂

定員：114名 ※要企画展入場券(半券可)、当日先着順、申込不要

(5) ワークショップ「版画を楽しもう」

版画の表現技法を楽しみながら作品をつくります。

日時：5月23日[土] 午前の部 午前10時～、午後の部 午後1時30分～

会場：講座室

定員：各回20名程度 ※要企画展入場券(半券可)、当日受付先着順

(6) 来て・見て・発見！アートツアー for kids

日時：6月13日[土] 午前10時～午後12時

会場：企画展示室、講座室

定員：小中学生と保護者5組(1組4名まで) ※事前申込(先着順)、保護者のみ要企画展当日入場券

(7) ワークショップ「金の砂子 de 缶バッジ」

日時：7月4日[土] 午前の部 午前10時～、午後の部 午後1時30分～

会場：講座室

定員：各回20名程度 ※要企画展入場券(半券可)、当日受付先着順

(8) 映画会(五浦名画座)

日時：5月10日[日] 「駒田蒸留所へようこそ(長編アニメーション)」(2023年/91分/カラー/日本)

6月14日[日] 「麦秋」(1951年/124分/モノクロ/日本)

7月12日[日] 「黄金の七人」(1965年/86分/カラー/イタリア)

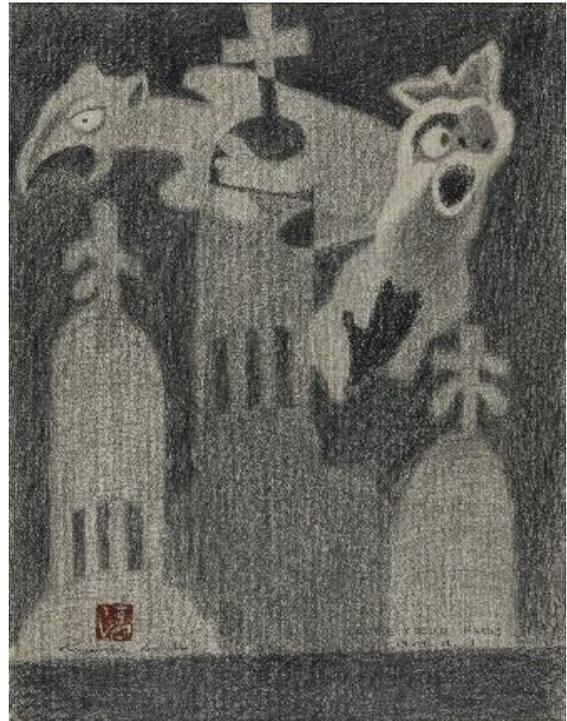
会場：講堂 午前の部 9時45分～、午後の部 1時30分～(15分前開場)

定員：各回114名 ※無料、当日受付先着順、全席自由

【広報用図版】 ※表紙および3ページの作品画像も提供可能です。



《冬のパリ》1959年



《サクレ・クール寺院 パリ 1959. 12. 3》1959年



《梅雨 鎌倉》1985年



《パリ・モンマルトル 1959年11月》1989年

※掲載作品には題名とともに全て「関彰商事コレクション ©Hisako Watanabe」と入れてください。

※図版使用に際しての注意

- ・ 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- ・ 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- ・ 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- ・ 図版はデータでの提供となります。図版使用をご希望の場合は、広報担当までご連絡ください。